

3類型	農林水産物	通巻番号	10-25-010
地域資源名	月桃、サンゴ	認定日	平成26年2月3日
地域	沖縄県那覇市	所管省庁	経済産業省

事業名：北大東島産の「ドロマイト化した化石珊瑚」と、同じく北大東島産の「月桃」を活用したコスメ製品・加工食品の製造、販売事業

会社名：株式会社ECOMAP

所在地：沖縄県那覇市寄宮1-31-22

連絡先：TEL：098-894-3696

HP：<http://www.ecomap.co.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

・北大東島の未利用資源を活用した新たな産業振興策として、「月桃」に注目し、これまで消臭芳香剤等を開発してきたが、素材の関係で夏場限りの商品製造に限定されていた。そこで、通年した取組とするため“化石珊瑚の島”の強みを活かせる「ドロマイト(化石珊瑚が5千万年経過したものをいう)」を活用し、天然由来の化粧品や生活雑貨、健康食品など、新たな製品開発、販路の開拓を目指す。



ドロマイト石鹼(サンプル)

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・北大東島の月桃は、県内他地域の月桃と比べ、殺菌力の高い有機成分が多く含まれている。また、ドロマイトは、アレルギー反応を起こさない鉱物系の原料である。これら良質の原料を活用し、他所でマネの出来ない商品を製造する。



[ドロマイト]

◆市場性

・インターネットや通販市場で最も需要のあるのが化粧品関連である。当社の月桃化粧水もインターネット、通販市場で高く評価されているところ。今後もインターネットや通販の市場は期待される。

◆販路

・現在の販路に加え、通信販売市場の一般ユーザーに対し、紙媒体やインフォマーシャルにSNS等を連動させるなど、効果的に顧客確保を狙う。併せて、大手流通企業が運営する通信販売カタログへの参画、インターネットを活用した通信販売チャネルの開拓を行う。



[北大東島の月桃]

地域資源における関係事業者との連携

・認定商品のみならず、「北大東ブランドの構築」に向けて、行政、鉱業権者、農家等の連携体制を構築している。

企業が少ない離島にとって、本取組が将来的には島の新産業として大きな期待を担っている。